

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）		
ナンバリングコード	E21201	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年／開講期	2 年／前期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002429	クラス名	三宅ゼミ
担当教員名	三宅 裕介		
履修上の注意、 履修条件	・特に制限は有りませんがマクロ経済学に興味のある方、或いは具体的な目標が有る方を特に歓迎します。主には大分県職員、大分市役所、大分県警等の地方上級・初級（国家総合、一般）試験を受験予定の方です。		
教科書	『本気で合格！過去問解きまくり！13 ミクロ経済学』東京リーガルマインド LEC総合研究所 公務員試験部（著、編集）東京リーガルマインド（ISBN:9784844907176） 『本気で合格！過去問解きまくり！14 マクロ経済学』東京リーガルマインド LEC総合研究所 公務員試験部 『公務員試験 新スーパー過去問ゼミ5 ミクロ経済学』資格試験研究会編(2017)実務教育出版 『公務員試験 新スーパー過去問ゼミ5 マクロ経済学』資格試験研究会編(2017)実務教育出版 『公務員試験 新スーパー過去問ゼミ5 財政学(第2版)』資格試験研究会編(2017)実務教育出版		
参考文献及び指定図書			
関連科目	マクロ経済学、ミクロ経済学、経済学入門、経済政策、財政学		

○基本情報		
授業の目的	実際に過去問を中心に解いていく実践型のゼミとなります。試験の専門科目に於いては40問中マクロ経済学・ミクロ経済学だけで10問あります。さらに財政学・経済事情等も含めると13問以上が経済関連科目となります。経済はかなりウェイトが高い為、マスター出来るかどうかで合否に大きく関係します。また経済学は暗記科目ではなく、理屈を自身で理解して全体を把握しなければ得点出来ません。英語表現が多い上、数式やグラフが非常に多く出てきます。しかしだからこそマスター出来ればかなりの強みになります。大分市職員採用試験であれば2年後の夏(5月)採用試験であり、事務職における専門科目(マクロ経済学・ミクロ経済学・財政学)を解いていきます。2017年度で25名採用ですので、その枠に入るべくゼミ以外でも各自対策時間を必要とする難関試験ですが、生まれ育った自治体に於いて公に貢献出来るやりがいのある職であり、地域の方々との身近な触れ合いの中で自らも喜びを感じられると思います。その目標のために努力される方を全力でバックアップ！ゼミ生の中で3人程度のグループ分けをします。そして予めゼミの一週間前に過去問を各グループに適当数振り分けます。それを図書館で色々な参考書を調べたり、やラウンジ等でグループ生とディスカッションをしたりして回答を導出し、それを他のグループのゼミ生の方々に分かり易いようにプレゼンの準備をします。目的は答えの番号を示すだけではありません。それならば一人で家でも出来ます。ゼミの意味は、過去問の5つの選択肢一つ一つを丁寧に咀嚼し、例えば誤っている選択肢であっても、そのどこが誤りなのか、単なる言葉のミスなのかそれとも理屈が通らないのかということをやとつとつ思考していくのです。一見当てる答えだけ見て次へ進んでいくのが早いようにも思いますが、しかし一問一問の過去問には非常に膨大な情報が詰め込まれています。従って問題集なんだけれども、それが素晴らしいテキストにもなりうるわけです。自分一人で学んでいるとそこに気付かず、ついつい表面的な回答しか出来ない対策になる恐れがあります。従ってその軌道修正を	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	「ディスカッション、ディベート」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	目標(試験)に向けてどれだけ真剣に取り組めるか。		10点	20点
【知識・理解】	一問一問の過去問に対し、どれだけ広く深く理解が伸ばせているか。または同問題を2度目、3度目と解くにつれてどれだけ知識に幅が出ているか。		10点	20点
【技能・表現・コミュニケーション】	毎時間割り振った問題をチームでディスカッションしながら解き、それを板書しながら他のゼミ生に分かりやすく解説する。			20点
【思考・判断・創造】	出題された問題を解く思考プロセス、より効率的な方法、速度。		10点	10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
・平常点によって評価を行います。 ・授業参加における積極性(25%)＋授業中の態度(25%)＋報告内容(25%)＋ディスカッション(25%)
課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他
・基本的には自身で調べて考えて解いていくという形式ですが、試行錯誤してもなかなか解けない、導出方法が理解出来ない場合は、ゼミ中あるいはゼミ終了後に気軽に質問して下さい。また、自宅で学習していて疑問に思った点は学内メールに相談頂いて結構です。解いている途中で分からなくなった場合や、ゼミで使用するテキスト以外での問題を解いている場合は写メール等でノート等の画像を添付して貰えるところが不明なのかを共有するのが早くなりますので活用してください。また、行っているゼミの形式やツールに関して「もう少しこうした方が分かりやすいかな、勉強しやすいな」と感じたことや、「こんな便利なツールがあるので試してみたい」という意見があればどんどん出して下さい。みんなと相談しながらより効率的に有意義に時間を使えるように工夫していきます。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅡA (SeminarⅡA) 三宅 裕介	授業コード	E002429
学修内容				
1. オリエンテーション				
目的とする試験についてガイダンスします。試験の種類、科目、日程について説明し、逆算して今日から何を始めるかを話し合います。				
予習	自身が受験したい試験や興味のある試験について出来る範囲で調べておいて下さい。			約2時間
復習	自身が今日からどのように対策を進めていくのか具体的に計画書を作成してみてください。			約2時間
2. 自己紹介				
自己紹介を行い、チーム決めを行います。皆さんはそれぞれ得意分野、苦手分野があるかと思います。暗記科目が好きだったり、あるいは計算問題が得意だったりそれぞれの得意分野をチームにおけるディスカッションに生かしていくことにより正の相互作用が生まれます。苦手分野はチームメイト同士で補います。やはり目標達成に向けてモチベーションを維持し続けるためにはチームメイトの力が必要です。お互いに切磋琢磨、試行錯誤するプロセスの中で信頼関係を築いたり支えあうことの大切さも学びます。				
予習	自身はどのような科目が得意なのか、具体的に考えておいてください。			約2時間
復習	決まったチームにおいて自分はどのように貢献できるかを考えてみてください。			約2時間
3. 過去問演習①				
まずはミクロ経済学から始めます。各時間3問ずつチームごとに問題を割り振るのでそれを当日までに解いてみてください。そしてその解いたプロセスをそのまま板書を使って報告して頂きます。間違っている場合でも答えにたどり着かなくても大丈夫です。その考えたプロセスさえ明白にして頂ければ充分です。そこからは私が順次フォローしていきます。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約3時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約1時間
4. 過去問演習②				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一コマずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約1時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約3時間
5. 過去問演習③				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約1時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約3時間
6. 過去問演習④				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約2時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約2時間
7. 中間理解度確認				
ここまでで、理解が浅いと感じる点、スッキリしない点を洗い出し全体討論を行う。既に理解出来ている個所は積極的に教える側にまわり、個別あるいは全体に板書等で解説してみてください。ゼミ生が出来るだけ分かり易いように、簡潔に工夫してください。試験時間は非常に短いです。その為いかに効率的に最短距離で思考するかが重要な鍵になります。そのトレーニングです。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約2時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約2時間
8. 過去問演習⑤				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約2時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約2時間

○授業計画	科 目 名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）	授業コード	E002429
	担当教員	三宅 裕介		
学修内容				
9. 過去問演習⑥				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約2時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約2時間
10. 過去問演習⑦				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約1時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約3時間
11. 過去問演習⑧				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約2時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約2時間
12. 過去問演習⑨				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約2時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約2時間
13. 過去問演習⑩				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約2時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約2時間
14. 過去問演習⑪				
各チームごとに準備した解説をプレゼンします。一人ずつ報告者を決めてもいいし、一人一問ずつ報告するのもよいです。とりあえず間違えても、方向性が異なっても全て出し切って、私自身が順次軌道修正をしていきます。受け身の講義ではないため、ほぼ自身が責任と自信をもって報告してください。これが公務員試験の2次試験(役員面接)や3次面接(集団討論)にも必ず役立ちます。また、フロアから出た質問は「分からない」で済ませるのではなく、その場で瞬時に考えます。自身にある知識をフルに使用して質問者に分かり易く工夫した解説を練習であると思って行ってみてください。全てがトレーニングになります。				
予習	各自割り振った過去問を解く。			約2時間
復習	報告してみて得られたもの、学んだ事を書き出す。			約2時間
15. 全体演習の総まとめ				
ここまでチームで協力して予習し、報告し復習してきた内容を振り返り、各報告を繋げて一つの「ミクロ経済学演習」としての理解度を確認します。具体的には経済主体の家計・企業・政府の行動について詳細に理論的にプレゼンできるかどうか。自分なりに物語のストーリーを作成し、各経済主体の行動と、市場でのメカニズムについて簡潔に解説します。これらがゼミ生に分かり易く説明できるか否かで、自分自身の理解度を確かめる事が出来ます。				
予習	特になし			約2時間
復習	ディスカッションして得られたことをまとめる。また全体を通してもう少し理解したい点、再挑戦したい問題を解			約2時間
16. 期末試験				
実施しません。				
予習				
復習				